

## 親子でポンポン蒸気船づくり



7月29日(土)、郷土科学館 研修室を会場に「親子でポンポン蒸気船づくり」が開催されました。

はじめにポンポン蒸気船の動く原理を学んだ後、材料や使う工具について確認をしました。

最初に行う作業は、船体とアルミ管を固定するための位置合わせです。固定用の部品の取り付け位置を決めていきます。

続いては、ロウソクや旗を立てる位置を決め、錐で印をつけ



次に印をつけた場所を錐で穴をあけていく作業になります。初めて使う工具に悪戦苦闘していましたが、何とかうまく穴をあけることができました。

いよいよ組み立てです。ドライバーを使って、各部品を固定していきます。親子で協力しながら、みんな頑張っていました。

**やったー！ 完成！**



完成後は、アトリウムにある水槽で試験運転です。ライターを使って、ろうそくに点火し、動き出すのを待ちます。「あっ、動いた」「動くのはやい」等、みんなのポンポン蒸気船はうまく動きました。子供たちは達成感にあふれた顔をしていました。



### 今回のポンポン蒸気船づくりは

参加者：10組(小学生11名・保護者10名) 計21名

指導者：岩見沢郷土科学館 管理指導員 海野尾泰弘

みなさん、ありがとうございました